

# 2022前期公開講座 5月7日(土)スタート!!



〈会場〉ノースアジア大学40周年記念館2階271教場 / 秋田アトリオン音楽ホール



ノースアジア大学総合研究センター



# 令和4年度総合研究センター前期公開講座のお知らせ

陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度も皆様に、本学総合研究センター客員教授の方々を中心といたします前期公開講座をご案内申し上げます。

5月7日(土)は、ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサートでございます。秋田市立飯島中学校吹奏楽部をゲストにお迎えし、「オルガンと吹奏楽のための祝典ファンファーレ」などをお届けします。また、武蔵野音楽大学講師で、本学総合研究センター客員教授の佐藤正人先生と本学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高校吹奏楽部顧問の石崎聖也先生の指揮の下、ノースアジア大学・ノースアジア大学明桜高校の吹奏楽部によるコラボレーションコンサートをご来場の皆様にお届けいたします。

6月4日(土)は、白鷗大学名誉教授で、本学総合研究センター客員教授の福岡政行先生のご講演会でございます。演題は、「岸田政権と夏の参議院選」です。

6月18日(土)は、脚本家で、本学総合研究センター客員教授の内館牧子先生のご講演会です。演題は、「小さな神たちの祭り ―震災から12年の今(東北放送制作テレビドラマより)」です。内館先生は、本学の教育諮問委員もお務めしております。

7月10日(日)は、読売新聞特別編集委員で、本学客員教授の橋本五郎先生のご講演会です。演題は、「どうなる岸田政権」でございます。橋本五郎先生は、本学の教育諮問委員もお務めしております。

9月3日(土)は、福岡政行先生の2回目のご講演会でございます。演題は、「参議院選後の政局・経済・外交」です。お楽しみにしてください。

今年度も引き続き、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

ノースアジア大学 総合研究センター長 道 端 忠 孝

# ご 案 内

ノースアジア大学総合研究センター主催の公開講座につきまして、ご案内申し上げます。

公開講座日程は右ページのとおりでございます。会場&駐車場の案内図は13頁に掲載しております。原則として高校生以上の方であれば、どなたでも受講できます。ただし、「ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート」につきましては、中学生以下の方もご来場いただけます。受講につきましては、下記のとおりお申し込みくださいますよう、よろしくお願いいたします。

## 1. 申込方法について

下記のように、4 ①～④) 通りの方法でお申し込みできます。14頁の「登録料について(ご案内)」を確認のうえ、お申込みください。

### ① 郵送

綴じ込みの「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記「お問い合わせ先」にお送りください。

### ② FAX

綴じ込みの「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記「お問い合わせ先」FAX番号にお送りください。

### ③ E-mail (メール)

綴じ込みの「公開講座受講申込書」を参考に、受講者のご氏名(フリガナ)・年齢、ご住所、電話番号、講座名を下記「お問い合わせ先」にお送りください。

### ④ 電話

綴じ込みの「公開講座受講申込書」を参考に、受講者のご氏名(フリガナ)・年齢、ご住所、電話番号、講座名を下記「お問い合わせ先」にお知らせください。

## 2. 登録料・受講料について

登録料・受講料につきましては、綴じ込みの「銀行振込用紙」をご使用ください。秋田銀行からお振込みの場合は、振込手数料が全額免除されますので、ご利用をお勧めいたします。(登録料・受講料は最初に受講する講座の開講日5日前までにお振込みください。)

※「銀行振込用紙」は各金融機関の窓口(郵便局を除く)でお振込みすることも可能ですが、所定の振込手数料がかかります。

## 3. 受講に際して

- 1) お振込みを確認後、入場券を送付します。来場時、受付にて入場券をご提示いただきますよう、お願い申し上げます。
- 2) 教室内は禁煙です。食事は原則禁止しますが、飲み物につきましては、この限りではありません。
- 3) 定員に達した場合は、当センターより連絡いたします。何卒ご了承ください。
- 4) 交通機関につきましては、13頁をご覧ください。運行状況により変更になる場合もございます。また、駐車場に限りがございますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

## 4. 申込締切期限について

### 各講座の7日前までにお申し込みください(必着)

\* 受講を取りやめる場合は、お手数でも当センターへご連絡ください。

#### お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北水桜守沢46-1 URL <http://www.nau-grc.jp>  
TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530 E-mail [scenter@nau.ac.jp](mailto:scenter@nau.ac.jp)

# 令和4年度ノースアジア大学総合研究センター前期公開講座日程一覧

| No. | 公開講座名・講師名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 開催日時・会場                                                                                                                     | 登録料(お一人様)              |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 1   | <p><b>ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート</b></p> <p>武蔵野音楽大学講師<br/>尚美学園大学客員教授<br/>ノースアジア大学総合研究センター客員教授</p> <p style="text-align: right;"><b>佐藤正人</b></p> <p>オルガニスト</p> <p style="text-align: right;"><b>田代友美</b></p> <p>ノースアジア大学吹奏楽部<br/>ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部顧問</p> <p style="text-align: right;"><b>石崎聖也</b></p> <p><b>秋田市立飯島中学校吹奏楽部</b><br/><b>ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部</b></p> | <p><b>5月7日(土)</b></p> <p>午後3時00分～5時00分<br/>(開場 2時30分)</p> <p>秋田アトリオン<br/>音楽ホール</p>                                          | 無 料                    |
| 2   | <p><b>講演会 ①「岸田政権と夏の参議院選」</b></p> <p><b>②「参議院選の政局・経済・外交」</b></p> <p>白鷗大学名誉教授<br/>ノースアジア大学総合研究センター客員教授</p> <p style="text-align: right;"><b>福岡政行</b></p>                                                                                                                                                                                                                      | <p>① <b>6月4日(土)</b></p> <p>② <b>9月3日(土)</b></p> <p>午後1時00分～2時30分<br/>(開場12時30分)</p> <p>ノースアジア大学<br/>40周年記念館2階<br/>271教場</p> | 前期4講座<br>合計で<br>3,000円 |
| 3   | <p><b>講演会 「小さな神たちの祭りー震災から12年の今<br/>(東北放送制作テレビドラマより)」</b></p> <p>脚本家<br/>ノースアジア大学教育諮問委員<br/>ノースアジア大学総合研究センター客員教授</p> <p style="text-align: right;"><b>内館牧子</b></p>                                                                                                                                                                                                           | <p><b>6月18日(土)</b></p> <p>午後1時00分～2時30分<br/>(開場 12時30分)</p> <p>ノースアジア大学<br/>40周年記念館2階<br/>271教場</p>                         |                        |
| 4   | <p><b>講演会 「どうなる岸田政権」</b></p> <p>読売新聞特別編集委員<br/>ノースアジア大学教育諮問委員<br/>ノースアジア大学客員教授</p> <p style="text-align: right;"><b>橋本五郎</b></p>                                                                                                                                                                                                                                            | <p><b>7月10日(日)</b></p> <p>午後1時30分～3時00分<br/>(開場 1時00分)</p> <p>ノースアジア大学<br/>40周年記念館2階<br/>271教場</p>                          |                        |

# ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート

ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部  
秋田市立飯島中学校吹奏楽部

**開講日時** 5月7日(土) 午後3時00分～5時00分(開場:午後2時30分)

**会場** 秋田アトリオン 音楽ホール



## 〈演奏曲目〉

- ・オルガンと吹奏楽のための祝典ファンファーレ 作曲：八木澤教司
- ・スーホの白い馬～音楽と語りのための～ 作曲：福島 弘和
- ・セドナ 作曲：スティーヴン・ライニキー
- ・ディープ・パープル・メドレー

他



# プロフィール&コンサート開催に向けてのメッセージ



指揮  
佐藤 正人

## プロフィール

秋田県出身。秋田市立高清水中学校、秋田県立秋田高等学校卒業。武蔵野音楽大学でクラリネットを専攻。昭和58年埼玉県川越市立野田中学校音楽科教諭として着任。12年間教職を勤め吹奏楽部を全国有数のバンドに育てた。平成3年度埼玉県長期派遣研修教員として、東京芸術大学大学院音楽教育研究室で研鑽を積む。平成7年4月より東京ミュージック&メディアアーツ尚美講師として着任。これまで全国の中学校・高等学校・吹奏楽団を指導。広島ウインドオーケストラ、ノースアジア大学ウインドオーケストラへの客演等、海外を含め数多くの演奏会に出演。また、コンクール審査員、レコーディング、クリニック講師等活動中。吹奏楽編曲作品も多数出版されている。

吹奏楽コンクール全国大会へ野田中学校、立正大学、秋田吹奏楽団、川越奏和奏友会吹奏楽団、ソノーレウインドアンサンブルを率いて延べ42回出場、24回金賞、18回銀賞受賞。2006年全日本吹奏楽コンクール長年出場指揮者賞、2010年秋田県木内音楽賞特別賞受賞。2007年西関東吹奏楽連、2015～2020年埼玉県吹奏楽連盟、2021年北陸吹奏楽連盟より優秀指揮者賞受賞。

現在尚美学園大学客員教授、武蔵野音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校、ノースアジア大学、埼玉県立松伏高等学校音楽科講師。川越奏和奏友会吹奏楽団、秋田吹奏楽団、ソノーレウインドアンサンブル、立正大学吹奏楽部音楽監督。渋谷区青少年吹奏楽団常任指揮者。日本管打・吹奏楽学会理事、「21世紀の吹奏楽《饗宴》」実行委員。

## コンサート開催に向けてのメッセージ

この2年間、コロナ禍で大変厳しい状況が続いている中、何度も中止・延期されていた演奏会が無事開催され、多くの聴衆の皆様の前で演奏できることがどれほど幸せなことか心から実感しています。

ノースアジア大学ウインドオーケストラコンサートで毎年一緒にしてきた皆さんと、今年も演奏を通して音楽を楽しめることを嬉しく思っています。

今年は、素晴らしい音響を持つアトリオン音楽ホールならではの選曲で、パイプオルガンと吹奏楽の響きをお届けします。また、「語りと吹奏楽のための作品」はあの名作「スーホの白い馬」を、後半は皆さんが良くご存知の曲を用意しています。ウインドオーケストラ渾身のパフォーマンスをお楽しみに。



顧問  
石崎 聖也

## プロフィール

### 現 職

ノースアジア大学吹奏楽部顧問  
ノースアジア大学明桜高等学校 教諭  
ノースアジア大学明桜高等学校 吹奏楽部顧問

### 履 歴

秋田市出身。山形大学教育学部卒業。全日本アンサンブルコンテスト第25回全国大会金賞受賞。第6回秋田県青少年音楽コンクール最優秀賞受賞。これまでにトランペットを板倉駿夫、佐藤裕司、井上直樹の各氏に師事。また元ボストン交響楽団首席トランペット奏者C.シュリューター、元ベルリンフィルハーモニックトランペット奏者T.クラモー、A.トカレフの各氏のマスタークラスを受ける。ピアノを北条節子、小野崎通男、中畑淳の各氏に師事。2008年には全日本選抜吹奏楽団の副指揮者としてウィーン楽友協会ホールでの演奏会に参加した2005年より本校吹奏楽部を指導し、2018年3月には本校初の全国大会である第30回全日本高等学校選抜吹奏楽大会への出場を果たし、2019、2021年にはシンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会へ導いた。全日本吹奏楽コンクール東北大会には2014年より連続して出場している。全日本アンサンブルコンテスト東北大会にもこれまで9回、12チームを出場させている。ジャパン・エール・プロジェクト2021においてわらび座ミュージカル「空!!空!!空!!!」を指揮した。

## コンサート開催に向けてのメッセージ

イタリア、ドイツ、オーストリア、フランスには街の数だけオペラハウスが存在し、今の時代も人々は足を運んでいるそうです。ドイツのアーヘン歌劇場でコルベティを務めていた私の恩師が「マリア・カラスが若い頃ここで歌っていたのよ。」と話す観客がいたと話していました。まさにオペラはヨーロッパ諸国の教育の場として演奏者から観客へ、世代を超えて観客から観客へ様々な教訓と教養が語り継がれてきたのだと思います。このような芸術が担ってきた役割をここ秋田で広めたいとの思いに溢れております。佐藤正人先生の指揮のもと、アトリオン音楽ホールの素晴らしい響きの中で心を込めて演奏いたします。

## プロフィール



オルガニスト  
田代 友美

聖霊女子短期大学音楽科(オルガン専攻)卒業。秋田県オルガン奏者養成講座上級3期修了。日本オルガニスト協会主催、第22回オルガン新人演奏会(新宿文化センター)、アトリオン主催事業のコンサートなどに出演。オルガニストの小松真由美氏と花鳥風月オルガンコンサートシリーズの演奏活動を行っており、6/5(日)にはアトリオンで、第3回「風」にまつわるオルガンコンサートを開催予定。オルガンを香取智子氏に師事。現在、聖霊女子短期大学非常勤講師。秋田県オルガン奏者養成講座初級コース講師。

### コンサート開催に向けてのメッセージ

ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート開催、おめでとうございます。  
「オルガンと吹奏楽のための祝典ファンファーレ」で、オルガンを担当させていただきます。

学生時代、吹奏楽部に所属していたこともあり、ノースアジア大学ウインドオーケストラの皆さまと演奏できることをとても楽しみにしております。

音楽には心を癒したり、明日への活力になったり、そういった力があると感じております。私自身もそうですが、このような時代だからこそ、音楽に励まされている方も多くいらっしゃるのではないかと思います。

このような機会をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。  
想いを込めて、精一杯演奏させていただきます。

## ゲスト校

## 秋田市立飯島中学校吹奏楽部



私たち吹奏楽部は、1年生14人、2年生9人で活動しています。練習では、呼吸法やトレーニングをしたり、息の使い方を意識するために合唱に取り組んだりもしています。

私たちは、吹奏楽コンクール東北大会出場を目標に日々の練習を一生懸命行っています。そのために、お互いに意見を出し合い、日常生活から様々なことを考えて行動し、練習に活かすように心掛けています。

新型コロナウイルス感染症の影響で演奏を披露する機会が減少している中、このような機会をいただけたことに、部員一同心から感謝しています。当日は、この素晴らしい演奏機会を楽しみ、精一杯演奏したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(飯島中学校吹奏楽部部長 佐藤結菜)





# 福岡 政行 講演会

## プロフィール

現職 白鷗大学 名誉教授  
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授  
履歴 早稲田大学大学院 政治学研究科 博士課程修了  
駒澤大学 法学部助教授

## 第1回 岸田政権と夏の参議院選

開講日時▶ 6月4日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 12時30分)

会場▶ ノースアジア大学 40周年記念館 2階 271教場

### 講演内容

小池百合子都知事の転出と野党共闘。オリンピックが終わって都政に情熱を欠く(?)小池都知事の野心は、国政復帰し大臣になること。国民民主の玉木代表と協力、共産党を除外した連合と、国民民主党と立憲民主党に小池が参加すれば、さらに何人かの知事(現職)も追随する。

自民党は、岸田総理不人気で苦戦しそう。秋田県などの一人区でどういうことになるか。岸田政権の命運もかかっている選挙だ。ポスト岸田には、河野太郎などが手を挙げそうだ。与党も大混乱か。

## 第2回 参議院選後の政局・経済・外交

開講日時▶ 9月3日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 12時30分)

会場▶ ノースアジア大学 40周年記念館 2階 271教場

### 講演内容

岸田は政権にとどまれるか? 河野太郎や茂木、高市なども野心あり。野党の共闘は、かなり難しい。立憲民主党は集中力を欠く、泉代表も人が良すぎる。スターがない。

政局混乱の中、経済はコロナ禍を克服してプラスにはなるが、失業者も多く、テレワークの拡大で、パート・アルバイトが増加して景気はイマイチ・・・。

外交は、北京オリンピック後のウクライナ問題で、米露そしてNATOと中国がからみ迷走、日本の立ち入る余地無しだ。外交のプロがないなか、国益を維持し、どう立ち回るか。したたかな外交能力が問われる。





撮影/富本真之

# 内館 牧子 講演会

## プロフィール

現職 脚本家

ノースアジア大学 教育諮問委員  
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履歴

武蔵野美術大学 卒業  
東北大学大学院 文学研究科修了  
NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ小説「ひらり」・TBSドラマスペシャル「塙の中の中学校」  
他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。

## 「小さな神たちの祭り—震災から12年の今(東北放送制作テレビドラマより)」

開講日時▶ 6月18日(土) 午後1時00分～2時30分(開場 午後12時30分)  
会場▶ ノースアジア大学40周年記念館 2階271教場

### 講演内容

東日本大震災から、2022年3月で12年目に入りました。

私はこの間ずっと、「亡くなった人たちはどこかで楽しく生きているんじゃないかしら」と、心のどこかで思っていました。科学的な理由なんてありません。ただ、岩手や宮城の人たちから、よく不思議な話を聞きました。

亡くなった子供のオモチャが夜中に動いたとか、タクシードライバーが亡くなった人を乗せたとか。それを聞いた人たちが、「やっぱりどこかで生きている」と安心したという話も耳にしました。

東北放送のテレビ開局60周年ドラマとして、私はそんな話を書きました。大切な人を亡くした方々から「元気が出た!」と言われ、文化庁の芸術祭賞や海外での賞も頂きました。国内外を問わず、誰もが「死者は目の前からいなくなったけど、どこかで生きている」と思っているのだと、我が意を得ました。

ドラマのタイトルの意味は、講演の中で気づかれると思います。

# 橋本 五郎 講演会

## プロフィール

現職 読売新聞特別編集委員

ノースアジア大学 客員教授

ノースアジア大学 教育諮問委員

履歴 秋田県山本郡琴丘町(現在の三種町)生

慶應義塾大学法学部卒業後、読売新聞へ入社。

入社後は、浜松支局の記者を皮切りに、読売新聞東京本社社会部記者、政治部記者、政治部次長、論説委員、政治部長、編集次局長を歴任。



## 「どうなる岸田政権」

開講日時 ▶ 7月10日(日) 午後1時30分～3時00分(開場 午後1時00分)  
会 場 ▶ ノースアジア大学 40周年記念館 2階 271教場

### 講演内容

7月の参院選挙を乗り切れば、岸田首相には「黄金の3年」が待っている。衆院選挙は今後3年半しなくて済むし、次の参院選まであと3年ある。ということは選挙を気にしないで3年間は政治運営ができるということである。コロナ後の経済をどう立て直すか。「新しい資本主義」をどう具体化していくか。ロシアのウクライナ侵略を受けて、日本の安全保障をどう考えていくか。課題は山積している。一方、自民党内の権力構図を見ると、安倍元首相は最大派閥の会長であることを背景に、ますます岸田政権の政策への関与を強めていくだろう。菅前首相もわずか1年で挫折するという「不完全燃焼」だっただけに、ゆるやかなグループをつくって影響力を行使していくに違いない。若手議員も台頭してくるだろう。岸田首相は「聞く力」だけでなく、断固とした「決断の政治」を求められることになる。その行方を占って見よう。



# 雪国民俗館 前期イベント

## 第14回展示のお知らせ

本館には熊の毛皮の靴、羚羊の毛皮の手袋(テケェシ)、子熊(ツキノワグマ)の剥製がある。

また、兎の捕獲に用いられたと思われるワラダ(藁製)、雪中歩行の輪カンジキ、それに火縄銃がある。更に令和3年度、マタギの写真記録(ネガ)3,000余点の寄贈を受けた。山中でのマタギの様子がわかるが、この他に珍しい鷹匠(羽後町)の記録も収められている。この資料の一部をパネルにして公開しようと考えている。こうしたことから本年度の雪国民俗館企画展示のテーマを「マタギの暮らし」とした。

マタギの語源は必ずしも明確になっていないが、一般的に冬期に山に入り職業的(専門的)に鳥獣を捕獲して生計を維持している集団を指している。しかもこの集団は山の神を濃厚に信仰し、また鎮魂儀礼を重んじることで知られている。平地で農業を営む農民にとって、彼らは異質な生活者であった。戦前までは鉄砲撃ちとか獵師と呼ばれていた。日常的にマタギと称されるようになるのは戦後のことと伝承されている。こうしたいわゆるマタギの集落は、秋田県内に広く点在していたことが確認されている。

本展示は、このマタギ展を通じて「マタギの生活」を考察しようとするものである。

**開催期間** 7月9日(土)～7月10日(日)

**開催場所** ノースアジア大学40周年記念館1階

### 民俗・社会・経済・心理・文学に関する自由研究のサポート

小・中・高校生のみなさん！

自由研究をサポートします。

民俗・社会・経済・心理・文学の中から幅広いテーマに対応します。

I 自由研究の上手な書き方(紙媒体)を配布

II 自由研究のサポート

#### ①小学生向け(例)

- ・ナマハゲとは何？
- ・「かんとう」は秋田だけの行事？
- ・土崎の「ひきやま行事」はどんなことをするの？
- ・心理や文学って何のこと？
- ・ユネスコの無形文化遺産とは何のこと？

#### ②中・高校生向け(例)

- 1)テーマ設定
  - ・秋田の伝統文化と芸能
  - ・農山漁村のくらし
- 2)経済成長と社会の変化
- 3)資料提供と質疑応答

**対象** 小・中・高校生

**実施日** 1) 7月9日(土)、10日(日)  
2) 小・中・高校の夏休み期間

**希望日** 随時電話受付

**連絡先** ノースアジア大学雪国民俗館  
担当: 嵯峨修明  
TEL: 018-836-2405  
Mail: saga@nau.ac.jp



今年度のテーマは「マタギ」



展示室の様子



展示室を見学している様子



## 寄贈いただける民具の募集

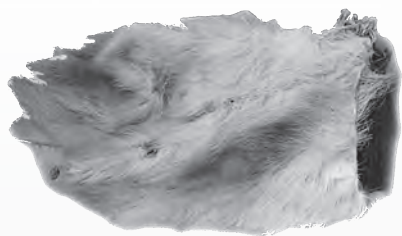
雪国民俗館は多くの方々から貴重な品を寄贈して頂き、誠にありがとうございます。寄贈品コーナーに順次、その一部を展示していますので、どうぞご来館下さい。

本館では、例えば子供の遊具(スケート、コマ、メンコなど)、祝い具、炭焼き用具、鍛冶用具、機織り用具、商業用具、木こりの用具、提灯、刀剣・鉄砲類、古書、古文書類などを必要としています。

この他にもご家庭で使用されなくなった古民具類には、暮らしの変化を知る上で貴重な役割を持つものがたくさんあると思われます。寄贈を申込みされる方はご連絡ください。

寄贈品は本館目録に登録して保存します。また寄贈者にはその年度に発行する『雪国民俗(※)』1冊を謹呈いたします。

※本館の年間活動を記録した出版物です。



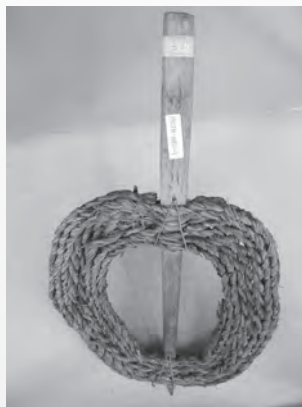
(カモシカの毛皮の手袋)



(火縄銃)



(熊の毛皮の靴)



(ワラダ)

**募集期間** 期間は問いません

**料 金** 無料(運搬費等もありません)

**手続き方法**

電話による  
申し込み

→ 現物の確認

→ 現物の受け取り  
と書類手続き

..... 1週間程度

※寄贈申込みの民具が本館に既に収蔵されている場合もあります。

その際には保存・管理の都合上、寄贈をお受けできないことがありますのでご了承ください。

**連絡先** TEL 018-836-2405 (担当：嵯峨修明)



# 第15回 ノースアジア大学 文学賞

## 趣 旨

私たちの日々の多くは物語であふれています。その物語を文章にしてみませんか。  
豊かな文学の風土に囲まれたこの秋田の地で、皆様の作品を募集します。どうぞ奮ってご応募ください。

## 部 門

### I 高校生の部門

エッセイ(自由作品)の部

- ◎最優秀賞…賞状と副賞(5万円相当の旅行券)
- ◎優 秀 賞…賞状と副賞(3万円相当の旅行券)
- ◎学 校 賞…賞状と記念品

### II 大学生・一般の部門

- ①エッセイ(自由作品の部)
- ②短編小説の部

- ◎最優秀賞…賞状と副賞(5万円相当の旅行券)
- ◎優 秀 賞…賞状と副賞(3万円相当の旅行券)

それぞれの部で入選作を複数選びます。

## 応募内容

高校生の部門及び大学生・一般の部門において、広くエッセイを公募いたします。テーマ及び形式は自由です。なお、エッセイには、随筆・評論を含みます。また大学生・一般の部門のみ、「短編小説の部」を設けています。自由に空想の翼を広げ、自分自身を表現してください。

**応募資格** アマチュアに限ります。  
年齢、学歴等は不問です。

**応募期間** 令和4年6月1日(水)～8月16日(火)  
当日必着

**発 表** 令和4年10月29日(土)  
文学賞授賞式

## 応募規定

- 応募枚数は、400字詰め原稿用紙5～10枚以内です。なお応募はオリジナルで未発表の作品に限ります。
- ①本文の1枚目冒頭にタイトルと氏名を明記してください。原稿用紙は A4サイズ横判を縦書きで使用してください。ワープロ原稿の場合は用紙 A4横に設定し、40字×30行の縦書きで印字してください。
  - ②巻末綴込みの応募用紙に、住所、氏名、電話番号、年齢、職業、略歴を明記し、作品と併せてノースアジア大学総合研究センターまでご郵送ください。

## 選考委員

内館 牧子

脚本家  
ノースアジア大学教育諮問委員  
ノースアジア大学総合研究センター客員教授

石川 好

ノンフィクション作家  
評論家  
ノースアジア大学総合研究センター客員教授

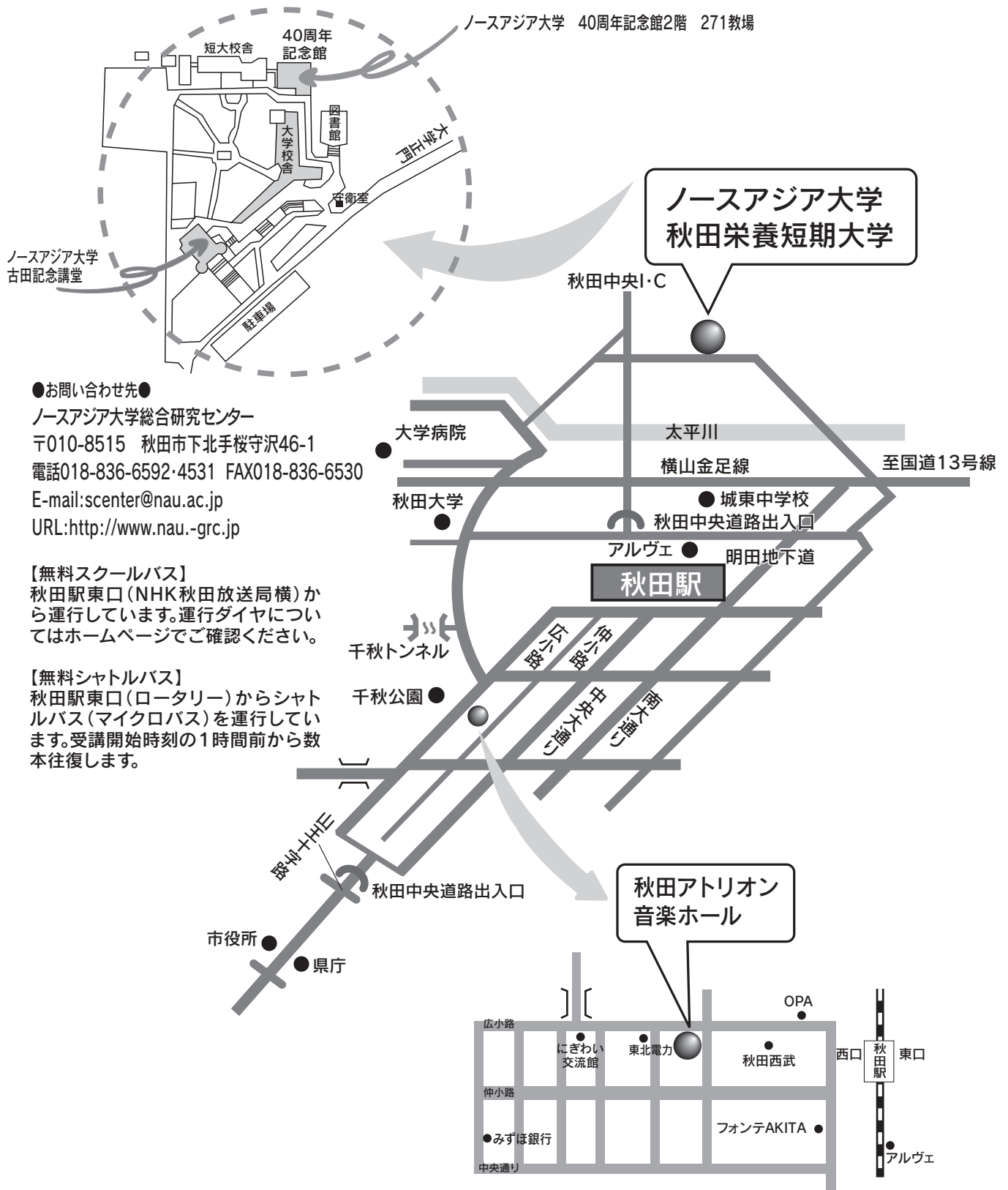
多くの皆様のご理解・ご協力を  
いただきまして、第14回ノースアジア大学文学賞では649  
作品のご応募がございました。  
今年度も多くのご応募をお待ち  
しています。



●ご希望の方には、文学賞の応募要項を本学総合研究センターから送付いたします●

お問い合わせ先 ノースアジア大学総合研究センター TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530  
〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 E-mail scenter@nau.ac.jp URL <http://www.nau-grc.jp>

# 《会場&駐車場&シャトルバスのご案内》



## ●お問い合わせ先●

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1

電話018-836-6592・4531 FAX018-836-6530

E-mail:scenter@nau.ac.jp

URL:http://www.nau.-grc.jp

## 【無料スクールバス】

秋田駅東口(NHK秋田放送局横)から運行しています。運行ダイヤについてはホームページでご確認ください。

## 【無料シャトルバス】

秋田駅東口(ロータリー)からシャトルバス(マイクロバス)を運行しています。受講開始時刻の1時間前から数本往復します。

## ●秋田アトリオン音楽ホール●

〒010-0001

秋田市中通2-3-8 アトリオン4F

電話 018-836-7803 018-836-7800

※シャトルバス(マイクロバス)の運行はありません。



## 登録料について(ご案内)

令和4年度前期公開講座をご受講いただくにあたり、登録料をいただいております。料金につきましては、下記のとおりでございます。別紙申込書にてお申込みいただくとともに、綴込みの振込用紙にて登録料をお振込み下さいますようお願い申し上げます。

| No. | 講座名・講師名                                                       | 日時・会場                                       | 登録料<br>(お一人様)         |
|-----|---------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-----------------------|
| 1   | 福岡政行先生講演会<br>「岸田政権と夏の参議院選」                                    | 令和4年6月4日(土)<br>ノースアジア大学40周年記念館<br>2階 271教場  | 4 講座<br>合計で<br>3,000円 |
| 2   | 内館牧子先生講演会<br>「小さな神たちの祭りー震災から12年の今<br>(東北放送制作テレビドラマより)」        | 令和4年6月18日(土)<br>ノースアジア大学40周年記念館<br>2階 271教場 |                       |
| 3   | 橋本五郎先生講演会<br>「どうなる岸田政権」                                       | 令和4年7月10日(日)<br>ノースアジア大学40周年記念館<br>2階 271教場 |                       |
| 4   | 福岡政行先生講演会<br>「参議院選の政局・経済・外交」                                  | 令和4年9月3日(土)<br>ノースアジア大学40周年記念館<br>2階 271教場  |                       |
| 5   | ノースアジア大学<br>ウインドオーケストラ・コンサート<br>指揮:佐藤 正人<br>ゲスト:秋田市立飯島中学校吹奏楽部 | 令和4年5月7日(土)<br>秋田アトリオン<br>音楽ホール             | 無 料                   |

◎No.1～4の講演会は、何講座受講されましても、登録料はお一人様一律3,000円です。

◎別添の「振込用紙」をご利用いただき、講演会5日前までに必ずお振込みください。

◎受理した登録料は、いかなる理由がありましても返還いたしません。ご了承願います。

◎講演会当日、現金でのお支払いは受付することが出来ません。

◎登録料の振込確認後、当センターより入場券を送付いたします。

◎講演会当日、入場券をご持参くださいますようお願いいたします。

### お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 URL <http://www.nau-grc.jp>  
TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530 E-mail [scenter@nau.ac.jp](mailto:scenter@nau.ac.jp)

受付番号

- 必ず作品ごとにこの用紙を添付してください  
(複数応募の際はコピーしてください)

## 第 15 回ノースアジア大学文学賞応募用紙

ノースアジア大学 学長 殿

下記のとおり、第 15 回ノースアジア大学文学賞に応募します。

|                             |                                                               |                                                                        |
|-----------------------------|---------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 部 門<br>※応募する部に○を<br>してください。 | I 高校生の部門<br>①エッセイ(自由作品)の部                                     | II 大学生・一般の部門<br>①エッセイ(自由作品)の部<br>②短編小説の部                               |
| 作 品 名                       | 応 募 枚 数<br>( ) 枚<br>※表紙を含まず、400 字詰原<br>稿用紙換算で枚数を記入し<br>てください。 |                                                                        |
|                             |                                                               |                                                                        |
| 氏 名                         | ふりがな                                                          | 生年月日 ※西暦で記入して下さい。                                                      |
|                             | 男・女                                                           | 年 月 日<br>(2022 年 9 月 1 日現在 歳)                                          |
| 筆 名                         | ふりがな                                                          | ※大学生・一般の部門にご応募で、筆名<br>をお持ちの方のみ記入して下さい。<br>※記入されました場合は、筆名での公開<br>となります。 |
|                             |                                                               |                                                                        |
| 現 住 所                       | ふりがな                                                          |                                                                        |
|                             | 〒<br><br>T E L : F A X :<br>E-mail :                          |                                                                        |
| 在籍学校名<br>勤 務 先 名            | 学年                                                            |                                                                        |
|                             | 年生                                                            |                                                                        |
| 年                           | 月                                                             | 最終学歴・職歴                                                                |
|                             |                                                               |                                                                        |
|                             |                                                               |                                                                        |

- 受付番号には何も記入しないで下さい。  
●勤務先名・略歴につきましては、可能な範囲でのご記入をお願いいたします。



# 公開講座受講申込書

ノースアジア大学総合研究センター 宛

下記のとおり受講申込みします。

(郵送・FAX)

郵送先

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1

ノースアジア大学総合研究センター 宛

FAX番号 018-836-6530

|                 |    |   |   |   |
|-----------------|----|---|---|---|
| 申込日             | 令和 | 年 | 月 | 日 |
| フリガナ            |    |   |   |   |
| ご氏名             | 年齢 |   |   |   |
| 歳               |    |   |   |   |
| ご住所             | 〒  |   |   |   |
| TEL ( ) FAX ( ) |    |   |   |   |
| E-mail          |    |   |   |   |

| No. | 公開講座名                                                  | 日時・会場                                       | 人 数 |
|-----|--------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-----|
| 1   | ノースアジア大学<br>ウインドオーケストラ・コンサート                           | 令和4年5月7日(土)<br>秋田アトリオン<br>音楽ホール             | 名   |
| 2   | 福岡政行先生講演会<br>「岸田政権と夏の参議院選」                             | 令和4年6月4日(土)<br>ノースアジア大学40周年記念館<br>2階 271教場  | 名   |
| 3   | 内館牧子先生講演会<br>「小さな神たちの祭りー震災から12年の今<br>(東北放送制作テレビドラマより)」 | 令和4年6月18日(土)<br>ノースアジア大学40周年記念館<br>2階 271教場 | 名   |
| 4   | 橋本五郎先生講演会<br>「どうなる岸田政権」                                | 令和4年7月10日(日)<br>ノースアジア大学40周年記念館<br>2階 271教場 | 名   |
| 5   | 福岡政行先生講演会<br>「参議院選の政局・経済・外交」                           | 令和4年9月3日(土)<br>ノースアジア大学40周年記念館<br>2階 271教場  | 名   |

※枠内に必要事項を記入してください。

※複数の場合は本書をコピーしてお申し込みください。

※ご記入いただいた情報は、当学校法人からの各種連絡・情報提供のために利用いたします。

ノースアジア大学総合研究センター

振込金受取書

(兼手数料領収書)

|                       |                                     |   |   |   |   |
|-----------------------|-------------------------------------|---|---|---|---|
| 令和                    | 年                                   | 月 | 日 |   |   |
| 金額                    | 3                                   | 0 | 0 | 0 | 円 |
| 振込先                   | 秋田銀行本店<br>普通 861545<br>学校法人ノースアジア大学 |   |   |   |   |
| ふりがな<br>ご依頼人<br>(受講者) | おなまえ                                |   |   |   |   |

|       |  |  |   |
|-------|--|--|---|
| 振込手数料 |  |  | 円 |
|-------|--|--|---|

(消費税等が含まれています)

上記のとおり振込金として領収いたしました。

|        |
|--------|
| 取扱店出納印 |
|--------|

(取扱店 → 振込人)

振込通知書

電信扱

下記のとおり、お振込みしましたので、ご通知  
申し上げます。

|                       |                                     |   |   |   |   |
|-----------------------|-------------------------------------|---|---|---|---|
| 令和                    | 年                                   | 月 | 日 |   |   |
| 金額                    | 3                                   | 0 | 0 | 0 | 円 |
| 振込先                   | 秋田銀行本店<br>普通 861545<br>学校法人ノースアジア大学 |   |   |   |   |
| ふりがな<br>ご依頼人<br>(受講者) | おなまえ                                |   |   |   |   |
| ご依頼人<br>住所            | 〒                                   |   |   |   |   |
|                       | TEL - -                             |   |   |   |   |

|        |
|--------|
| 取扱店出納印 |
|--------|

(取扱店 → 秋田銀行本店 → ノースアジア大学)

キ リ ト リ

振込依頼書

|                       |                                                                     |   |   |   |
|-----------------------|---------------------------------------------------------------------|---|---|---|
| 依頼日                   | 令和                                                                  | 年 | 月 | 日 |
| 振込先                   | 秋田銀行本店<br>普通 861545<br>学校法人ノースアジア大学<br>【お問い合わせ先】 TEL (018) 836-4531 |   |   |   |
| ふりがな<br>ご依頼人<br>(受講者) | おなまえ                                                                |   |   |   |
| ご依頼人<br>住所            | 〒                                                                   |   |   |   |
| 日中のご連絡先               | TEL - -                                                             |   |   |   |

|       |  |  |   |
|-------|--|--|---|
| 振込手数料 |  |  | 円 |
|-------|--|--|---|

電信扱

|    |   |   |   |   |   |
|----|---|---|---|---|---|
| 金額 | 3 | 0 | 0 | 0 | 円 |
|----|---|---|---|---|---|

※取り扱い銀行へのお願い  
秋田銀行の本店・支店から指定期間内のお振込みの場合は、振込手数料をいただくかないようご配慮願います。

(取扱店保管)



■2022 前期公開講座

■2022年 4月 8日 印刷

■2022年 4月15日 発行

■編集

ノースアジア大学総合研究センター

■発行

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1

Tel. 018-836-4531

Fax. 018-836-6530

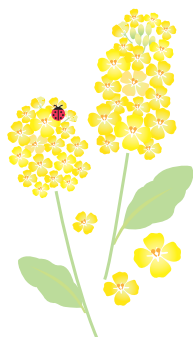
E-mail [scenter@nau.ac.jp](mailto:scenter@nau.ac.jp)

■印刷

株式会社塚田美術印刷

〒010-0921 秋田市大町1-6-6

Tel. 018-823-5551



お問い合わせ先



ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1

TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530

E-mail [scenter@nau.ac.jp](mailto:scenter@nau.ac.jp) URL <http://www.nau-grc.jp>